

畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業 (配合飼料高騰対策 令和5年度分)

事業概要

配合飼料価格の高騰による畜産経営への影響を緩和するため、畜産経営を継続し、配合飼料高騰対策に取り組む、配合飼料価格安定制度に加入する畜産経営体に対して、飼料購入費の一部を支援します。

交付対象数量

県内で飼養している家畜に給与する飼料のうち、令和5年度第1四半期から第3四半期の配合飼料価格安定制度の補てん数量に応じて交付

補助単価（上限4,300円/トン）

補助金＝第1～第3四半期ごとの補てん対象数量※1×補助単価※2

※1 配合飼料価格安定制度の契約数量又は購入数量のいずれか低い数量

※2 各四半期の配合飼料平均価格－（各四半期配合飼料価格安定制度補てん金＋令和2年度配合飼料平均価格）×1/4以内

事業実施主体

一般社団法人 宮城県配合飼料価格安定基金協会、JA全農北日本くみあい飼料株式会社、みやぎの酪農農業協同組合、宮城県酪農農業協同組合、全国畜産農業協同組合連合会東北支所、株式会社サイボクフィード

取組主体（国の配合飼料価格安定制度に事業実施主体を通じて加入する畜産経営体）

要件

- ・ 配合飼料価格安定制度に加入している方
- ・ 令和5年度以降も経営を継続する方
- ・ 飼料高騰対策に取り組む意思がある方

申請に必要なもの（事業対象者）

配合飼料高騰対策に取り組むため、畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業計画書と「飼養管理改善計画書」に取り組む内容を2つ以上記入し、事業主体に申請。

事業の流れ



令和5年度畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業計画書
(配合飼料価格高騰対策)

文書番号
年 月 日

(団体名) 殿

本紙と「飼養管理改善計画書」を事業
実施主体に申請してください。

所在地
名称 (会社名等記入)
代表者(氏名) (会社代表者、個人の場合は個人名を記入)

令和5年度畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業(配合飼料価格高騰対策)の補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

【誓約事項】

私(当社、当団体)は、令和5年度畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業費補助金の申請に当たり、以下のことを誓約します(誓約する場合にチェックを入れること)。

- 補助金の交付を申請する飼料は、県内の配合飼料価格安定制度を扱う畜産関係団体と契約した農場分のみです。
- 私は、令和5年度以降も畜産経営を継続します。
- 私は、飼料高騰対策に取り組みます。
- 申請書の内容に不正があった場合は、補助金の申請を取り下げます。
また、補助金の受領後に不正が発覚した場合は、補助金を返還します。
- 以下のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しません。
 - (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する団体(以下「暴力団」という。)
 - (2) 代表者等が暴力団員等(暴力団の構成員又は暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。)又は暴力団員等と密接な関係を有する者
 - (3) 暴力団、暴力団員等又は暴力団員等と密接な関係を有する者がその事業活動を支配する者
- 私が加入している(する)配合飼料価格安定基金団体が把握する、令和5年度の配合飼料価格安定基金の契約等の情報を、本事業の申請等に使用することを承諾します。

チェックを入れてください。

飼養管理改善計画書

令和 年 月 日

(団体名) 様

所在地

名称 (会社名等記)

代表者 (会社代表者、個人の場合は個人名を記入)

私は、令和5年度以降も畜産経営を継続し、飼料価格高騰対策のため、以下について取り組めます。

(畜種: (牛・豚・鶏記入))

1 飼料増産活用対策、2 生産性向上対策
それぞれ1つ以上に○印を記入願います。

具体的取組内容に○で
囲んでください。

項目	取り組むものに○	具体的な取組内容 (取り組むものに○又は記入)
1 飼料増産活用対策		
①国産粗飼料の利用	○	・国産稲わらの利用 ・稲 WCS の利用 自給飼料の生産 ・青刈りトウモロコシサイレージの利用 ・その他 ()
②国産濃厚飼料の利用		・飼料用米の利用 ・子実用とうもろこしの利用 ・イアーコーンサイレージの利用 ・その他 ()
③飼料給与体系の見直し		・自給飼料の生産 ・エコフィードの利用 ・TMR の利用 ・その他 ()
④作型の改善		・二毛作の実施 ・その他 ()
⑤品種の選定		・宮城県の奨励品種を活用 (飼料用とうもろこし、ムギ類、ソルガム類、ライグラス類、オーチャード類、フェスク類)
⑥草地の更新と土壌診断		・定期的な草地更新 ・定期的な土壌診断 ・堆肥の利用で肥料代削減 ・その他 ()
⑦雑草の対策		・除草剤の散布 ・完熟堆肥の施用 ・その他 ()
⑧飼料の保管方法		・ロールサイレージの密封 ・防鳥獣対策の実施 ・保管場所のアスファルト舗装 ・保管庫を整備 ・その他 ()
⑨その他		・適期播種、適期収穫、鳥獣害対策 ・その他 () ・クローラトラクター等作業性が向上する機械の導入
2 生産性向上対策		
①飼料給与の見直し	○	・残渣の管理 (適量を給与) ・体重管理 飼料の計量 ・餌寄せ ・飼槽の清掃 ・その他 ()
②成績の向上		・分娩間隔の短縮 ・発情発見器の活用 ・発情の同期化 ・搾乳手順の再確認 ・その他 ()
③疾病による損失減少		・乳房炎牛の適切な治療 ・適切なワクチン接種 ・密飼を避ける ・病畜の早期発見、早期治療 ・オールインオールアウトの実施 ・畜舎の適切な清掃・消毒・その他 ()
④分娩事故の予防		・妊娠母畜における分娩前後の BCS 管理 ・妊娠牛における分娩前後の良質な粗飼料の給与 ・分娩発見システムの活用 ・適切な分娩介助の実施 ・その他 ()
⑤家畜の血統変更		・性選別精液の利用 ・和牛受精卵の利用 ・多産系の母豚を活用 ・その他 ()
⑥その他		・暑熱対策の実施 ・消費者に対する PR ・HACCP、GAP の取組 ・ICT の活用 ・その他 ()
3 その他		

本紙と「令和5年度畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業計画書 (配合飼料価格高騰対策)」を事業実施主体に申請してください。

飼養管理改善に係る実績報告書

令和 年 月 日

(団体名) 様

所在地

名称 (会社名等記入)

代表者 (会社代表者、個人の場合は個人名を記入)

私は、令和5年度以降も畜産経営を継続し、飼料価格高騰対策のため、以下について取り組みました。

1 取組項目 (該当する項目に○印を記入してください。)

項目	○印	項目	○印
1 飼料増産活用対策		2 生産性向上対策	
①国産粗飼料の利用	○	①飼料給与の見直し	○
②国産濃厚飼料の利用		②成績の向上	
③飼料給与体系の見直し		③疾病による損失減少	
④作型の改善		④分娩事故の予防	
⑤品種の選定		⑤家畜の血統変更	
⑥草地の更新と土壌診断		⑥その他	
⑦雑草の対策			
⑧飼料の保管方法			
⑨その他			

1 飼料増産活用対策、2 生産性向上対策それぞれ取組んだ項目に○印を記入してください。

2 取組内容

1 飼料増産活用対策

○取組内容

- 水田転作における飼料作物の作付け面積を拡大した。
(拡大面積：飼料用米○ha、稲WCS○ha、牧草○ha、子実用トウモロコシ○ha、青刈りトウモロコシ○ha)

2 生産性向上対策

○取組内容

- 飼料を個別に計量することにより、飼料の廃棄量を軽減し、効率的な飼料給与に努めた。
(給与量：成牛○kg/日、育成牛○kg/日・・・)

※写真や備品等購入した場合は納品書・領収書などの関係資料を添付すること。

事業のスケジュール

時 期	内 容
令和5年7月	・ 事業説明
8月	・ 令和5年度第1四半期分工場渡し価格確定 ・ 令和5年度第1四半期交付申請
9月	・ 令和5年度第1四半期概算払い
10月	
11月	・ 令和5年度第2四半期分工場渡し価格確定 ・ 令和5年度第2半期変更交付申請
12月	・ 令和5年度第2四半期概算払い
令和6年1月	・ 飼養管理改善に係る実績報告（予定）
2月	・ 令和5年度第3四半期分工場渡し価格確定 ・ 令和5年第3半期変更交付申請
3月	・ 令和5年度第3四半期概算払い ・ 実績報告 ・ 履行調査 ・ 額の確定